

総合学術博物館運営委員会 議事要旨

日 時： 令和2年3月3日（火） 14：30～15：40

場 所： 大阪大学会館 2階会議室

出席者：永田委員長（館長）、尾上（図）、橋爪（社会学創・博）、上田（社会学創・博）、
豊田（社会学創・博）、宮久保（社会学創・博）、※伊東（文）、河森（人）、ドンゼ（経）、
水谷（理）、祖父江（医）、橋本（薬）、中谷（工）、杉山（基）、中村（言・山下代理）、
河村（国）、倉橋（生）、藪田（微）、疋田（蛋）、石田（社）、塚本（接）、藤岡（レ）、
佐藤（全）

欠席者：高橋（社会学創・博）、坂元（法）、村上（歯）、前田（情）、松尾（高）、長尾（産）、
阿部（サ）

陪席者：横田（社会学創・博）、伊藤（社会学創・博）、水野、畑（社会学創課）

（※は途中参加）

会議に先立ち、永田委員長から、総合学術博物館については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3月3日（火）から14日（土）まで臨時休館することと、休館期間については、状況に応じて変更する可能性がある旨の報告があった。

【協議事項】

1. 令和2年度招へい教員の受け入れについて （資料1）

永田委員長から、配付資料に基づき、招へい教員の受け入れについて説明があり、6名の受け入れ及び招へい教授、招へい准教授の称号付与について承認された。

2. 総合学術博物館資料基礎研究系教員について （資料2）

永田委員長から、資料に基づき、昨年12月開催の運営委員会（書面審議）において設置が承認された選考小委員会において、資料基礎研究系教員を公募し、応募者を慎重に審査した結果、候補者を選考したことについて報告があり、その選考経過と履歴業績等の詳細説明の後、審議が行われ、同候補者を総合学術博物館資料基礎研究系准教授候補者とすることが承認された。

3. 総合学術博物館兼任教員について （資料3）

永田委員長から、配付資料に基づき、令和2年度の総合学術博物館兼任教員について説明があり、資料の通り委嘱を行うことについて承認された。

4. 大阪大学総合学術博物館運営委員会規程の改正についてについて (資料4)

永田委員長から、配付資料に基づき、「大阪大学総合学術博物館運営委員会規程」の改正案について説明があり、異議なく承認された。

5. その他

特になし。

【報告事項】

1. 共創機構の改組等について (資料5)

永田委員長から、配付資料に基づき、令和2年4月以降の大阪大学共創機構の改組について説明があった。

2. 総合学術博物館運営委員会委員の交代について (資料6)

永田委員長から、配付資料に基づき、任期が満了する4号委員について、現在後任委員の選出を依頼している旨の報告があった。

3. 総合学術博物館研究員について (資料7)

永田委員長から、配付資料に基づき、令和2年度の総合学術博物館研究員の称号付与対象者2名について説明があり、昨年度同様に活動願う旨の報告があった。

4. 総合学術博物館 待兼山修学館来館者数について (資料8)

永田委員長から、配付資料に基づき、令和元年度2月末時点での入館者数について報告があり、5月から7月及び11月の入館者数が第22回企画展及び第13回特別展により特に増加している旨の説明があった。

5. 化学遺産の認定について (資料9)

宮久保委員から、配付資料に基づき、総合学術博物館に展示されているタンパク質の3次構造模型について、日本化学会の「化学遺産」に認定された旨の報告があった。

6. ミュージアムアシスタントについて (資料10)

上田委員から、配付資料に基づき、阪大生によるミュージアムアシスタントについて、現状報告及び今後の展望についての報告があった。

7. 令和2年度以降の特別展及び企画展について (資料11)

橋爪委員、宮久保委員及び伊藤特任講師から、配付資料に基づき、次年度以降に実施を予定している展覧会の企画について説明があった。

次いで、永田委員長から、各部局において科学研究費補助金等を含むアウトリーチ活動の実施に際し、待兼山修学館の展示スペース(3階多目的ルーム)を活用したい等の希望があれば、相談いただきたい旨の発言があった。

8. 令和元年度の展覧会について (資料12)

橋爪委員から、配付資料に基づき、今年度で開催された、第22回企画展「四國五郎展ーシベリアからヒロシマへー」、第13回特別展「サントリー第2代社長・佐治敬三生誕100周年記念展 大阪が生んだ稀代の経営者 佐治敬三“百面相“」、他大学との連携による展覧会「ゴージャスとモダニズムー船場の美意識探訪、塩野家コレクションとその周辺ー」について報告があった。

9. 各種イベントについて (資料13)

永田委員長、上田委員及び橋爪委員から、配付資料に基づき、令和元年度に開催した各種イベントについて報告があった。

10. 北大阪ミュージアム・ネットワークについて

宮久保委員から、北大阪ミュージアム・ネットワークの次年度以降の連携状況について報告があった。

以 上